

事務事業総点検に係る対応方針

公共施設部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
施設整備室	学校園施設耐震補強事業	休・廃止	公立学校施設の耐震化率100%を目指し取り組んできた耐震改修は、24年度に実施した単独調理場の改修工事を以て、本事業は完了した。	
施設整備室	市有建築物アスベスト対策事業	現状のまま継続	劣化状況の目視点検及び空気濃度調査を実施し、必要に応じ除去工事の検討を行い適切な飛散防止対策を図る。	
施設整備室	公共建築物耐震化事業	現状のまま継続	市有建築物耐震化実施計画に基づき順次、計画的に耐震化を進める。	
施設整備室	小中学校トイレ改修事業	現状のまま継続	平成24年度は、小学校2校中学校1校のトイレ改造工事、小学校5校中学校2校の美装工事を予定。	
施設整備室	学校園施設維持補修事業	現状のまま継続	緊急性や安全性を最優先とした学習環境確保に努める。市有建築物の保全計画に基づく予防保全を進める。	平成25年度 二次対象事業
施設整備室	学校園施設国庫補助関係事務	現状のまま継続	今後とも国庫負担金(交付金)制度を最大限活用し、学校園施設の整備を行っていく。	
施設整備室	第三中学校改築事業	休・廃止	平成23年7月に改築工事を終え2学期より使用開始を行い事業終了。	
施設整備室	学習環境整備PFI事業	現状のまま継続	契約期間中(平成33年度末まで)において、適切にモニタリング(監視)を行っていく。	
施設整備室	公共建築物保全支援業務	現状のまま継続	市有建築物保全計画に基づき長期的・計画的に改修工事を実施していく。	
施設整備室	公共建築物整備業務	現状のまま継続	経済的、効率的な設計を実施するとともに、的確な工事施工監理を行い品質確保及び向上に努める。	
施設整備室	市有施設環境整備業務	現状のまま継続	今年度も市有施設担当課からの依頼に基づき、適切な環境整備業務を行っていく。	
施設整備室	施設整備室運営事務	現状のまま継続	引き続き、室運営事務の効率的・効果的な執行を行う。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
東部整備課	東部清掃工場建設工事関連事業	休・廃止	平成24年度末での完成を予定。	
東部整備課	氷室地域都市基盤整備事業	現状のまま継続	氷室地域の都市基盤整備に係る支援要請について、氷室地域の自治会および庁内関係課と協議調整を行いながら必要な都市基盤整備の充実を目指す。	
東部整備課	(仮称)自然環境保全活用事業	改善	平成29年の策定を目標にした基本構想では、当該用地の地形等を考慮しながら市民が自然と触れ合う場や周辺環境と調和した緑豊かな土地利用を図っていく。類似事例として、和泉葛城山ブナ林保全事業や大阪府共生の森事業等の市民、ボランティア、NPOが活動の中心となった先進事例を参考に調査研究を進める。	平成24年度 二次対象事業
東部整備課	東部整備課運営事務	現状のまま継続	今後も東部整備課所管事務について、円滑に進めていく。	
新病院建設課	新病院整備事業(新病院建設課)	現状のまま継続	新病院建設に係る工事の施行を円滑に進めるため、庁内委員会を必要時に開催する。	
新病院建設課	新病院建設課運営事務	現状のまま継続	課内の運営事務・庶務事務を正確・迅速に行う。	